

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[背景説明](#)

["Anlagenanschluss"のための ISDN BRI を設定して下さい](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、ドイツの「Anlagenanschluss」のための ISDN BRI の設定方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

背景説明

ドイツでは（可能性のある他の一部の国で）、地域の電話会社は"Anlagenanschluss"と呼ばれる ISDN回線を提供し。複数の回線のこの行、か頻繁に「hunt-group」は、同じサブスクリバ数が付いている行のグループを示します。Anlagenanschluss は構内交換機（PBX）のような 1 つのただ ISDN デバイスを接続するように意図します。

"Anlagenanschluss"のための ISDN BRI を設定して下さい

このドキュメントの Anlagenanschluss を使用する ISDN回線をこのは示す使用できるが記述しませんが
Warning: interface must be cleared after re-configuration. Router(config-if)#
!---- Issue the shutdown and no shutdown commands !---- to activate new TEI configuration. Router

```
(config-if)# shutdown Router (config-if)# no shutdown
```

isdn static-tei 0 コマンドなしで、ISDNレイヤ 2 ステータスは「TEI_ASSIGNED」状態にはまり込み、debug isdn q921 コマンドの出力はこれら二つのラインを繰り返します:

```
Router# configure terminal Router(config)# interface bri 0 Router(config-if)# isdn static-  
tei 0 Warning: Interface must be cleared after reconfiguring the TEI. Router(config-if)# !---  
Issue the shutdown and no shutdown commands !--- to activate new TEI configuration.Router  
(config-if)# shutdown Router (config-if)# no shutdown
```

関連情報

- [ISDNの基本速度サービスのセットアップ](#)
- [アクセステクノロジーに関するサポート ページ](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)